

→ここに注目！

未来の沖縄を
考える

～沖縄復帰50年の年に

社会科 NAVI



本資料は、一般社団法人教科書協会
「教科書発行者行動規範」に則り、
配布を許可されているものです。

※本冊子掲載QRコードのリンク先コンテンツは予告なく
変更または削除する場合があります。
※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

日文の実践事例、教科情報

詳しくはWebへ！

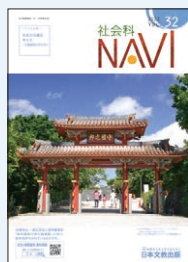
日文

検索



未来をになう子どもたちへ

日本文教出版



表紙写真解説

守礼門：沖縄県那覇市、首里城跡の第二の城門。16世紀創建。1933年に国宝に指定されたあと、戦災で焼失したものの、1958年に再建された。数ある首里城の城門のなかでも、バランスがとれたデザインと優美な雰囲気がある。門に掲げられた扁額「守禮之邦」とは、「琉球は礼節を重んずる国である」という意味。現在、首里城正殿基壇の遺構を含む9か所が「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産に登録されている。

写真提供 / アフロ

3 著者だより 夏の踏査

京都大学大学院教授 吉川 真司

4 ここに注目! 未来の沖縄を考える ～沖縄復帰 50年の年に

那覇市立鏡原中学校 教科指導員 山内 治

6 実践ファイル

〔小学校編〕牛乳の値段を決めるのは誰?

川崎市立福原小学校 朝倉 大輔

〔中学校編〕「九州地方」における「単元の学習課題」の設定

前・前橋市立鎌倉中学校 黒崎 至高

10 授業力アップをめざす先生のための社会科のABC

〔小学校編〕資料活用と指導のポイント③ ～イラストの活用～

國學院大学教授 安野 功

〔中学校編〕漫画・アニメを活用したアイヌ文化の学習を!

おおさか学びの会(元大阪教育大学非常勤講師) 丹松 美代志

12 地域の歩き方 vol.7 地域を歩く／知るコツ その②

～地名から入る地域学習の歴史地理的手法

大阪公立大学客員教授 水内 俊雄

14 よこそ! 歴史史料の世界へ vol.31 承久宇治川合戦と北条泰時 —承久記絵巻—

富山大学学術研究部人文科学系講師 長村 祥知

16 現代社会ウォッチング vol.17 日本の行政をめぐるニュースから (2)マイナンバーカードと個人番号制度

京都大学大学院教授 曾我 謙悟

18 授業にプラス! 身近なSDGs 地域全体で子どもを見守る居場所づくり NPO法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

イラスト 森のくじら (P.3、4、6、8、16)

デザイン 株式会社京田クリエーション



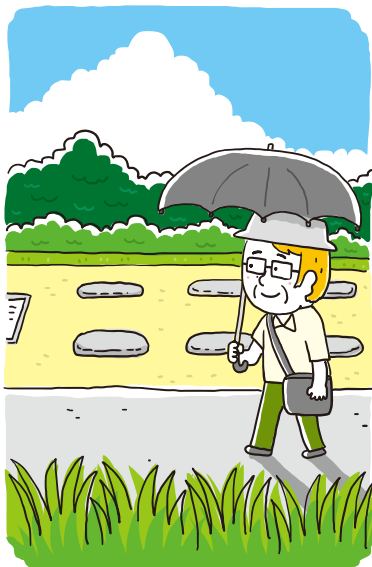
リレーエッセイ



吉川 真司 (よしかわ しんじ)

専門分野／日本古代史

主要著書／『律令官僚制の研究』(塙書房、1998年)、『シリーズ日本古代史③ 飛鳥の都』(岩波新書、2011年)、『天皇の歴史02 聖武天皇と仏都平城京』(講談社学術文庫、2018年)、『律令体制史研究』(岩波書店、2021年)など
日本文教出版『中学社会』教科書著者



夏の踏査

京都大学大学院教授 吉川 真司

踏査は夏がよい。若いころから、ずっとそう思ってきた。現地におもむき、自分の目と足を使って調査すること、それが踏査である。歴史の現場を歩き、地形や景観を知り、人の話を聞くことによって、遠い過去が具体的な手ざわりをもって理解できる。それは歴史好きの若者でも、プロの歴史研究者でも変わるところはない。

では、なぜ夏がよいのか。それは風景があざやかで、くっきりしたイメージが得られるからである。深緑の里山、伸びざかりの稲田、濃い影をおとす古い建物。そこからさまざまな「歴史のかげら」が目に見えこんでくる。汗をかき、疲れたら木陰で休み、ずっとその地で過ごす。積み重なった過去に、だんだん身体がなじんでくる。

ところが、近年はそうも言っていられなくなった。夏が異様に暑いからである。気温が体温に近づくと、外で活動するのはつらい。歩きやすい秋まで待とうかと、つい思ってしまう。

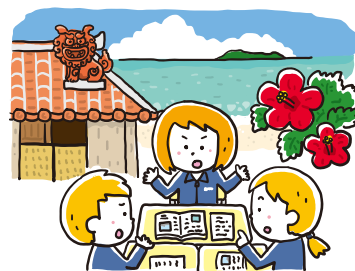
この夏、新しい経験をした。大和の片岡地域を面的に把握する必要があったので、始発で現地へ向かい、朝のうちに歩いてみたのである。すばらしい踏査だった。早朝の風景はいよいよあざやかで、遺跡の立地がよく理解できた。なによりも涼しい。太陽はまだ低く、街道沿いの民家が長い影をつくる。地図を読みつつ、その道をどんどん歩き、古代の土地計画に思いをはせた。家並みがとぎれると、日傘が威力を発揮してくれた。

とは言え、春や秋や冬の踏査にもそれぞれのよさがある。そうした季節なら、朝から晩まで歩き、地域の歴史をゆっくり味わえる。みなさんも、ぜひ踏査に出て下さればと思う。歴史が単なる理屈でも事実の羅列でもなく、「今につながる別の世界」であることが、時間的深度をもつ景観のなかを歩くことで、たしかに感じとれるからである。

未来の沖縄を考える

～沖縄復帰50年の年に

●那覇市立鏡原中学校 教科指導員 山内 治



1 はじめに

2022年に、沖縄県は本土復帰から50周年目の節目を迎え、連日地元のテレビや新聞などで報道され、本土のマスコミからも注目された。

しかし、沖縄の教育現場では殆どの教師が復帰を知らない世代となり、授業で復帰をどう扱っていいのか戸惑う声が多いのも実情である。

沖縄県歴史教育研究会が県内高校生に行ったアンケートによると、1972年5月15日の復帰の日を正しく答えられた生徒の割合が22%と高い水準といえず、また今年度の高校入試でも復帰の日を答える正答率が28%と低かったとの新聞報道があった。このことから、現場の教師は沖縄の歴史・文化を学ぶことは重要だと感じてはいるものの沖縄を学ぶ機会がカリキュラムの都合上、教育現場に少ないことが要因であり、「復帰」をどう教えていくかが今後の課題となっている。

2 授業の概要

本授業では、まず沖縄返還までの道のりを、沖縄県公文書館のアーカイブ資料や、当時のニュースフィルムによる沖縄県民の復帰当時の思いや、屋良朝苗^{やら ちようびょう}主席が出した「復帰措置に関する建議書」の4つの視点を生徒に提示し、まとめとして次の復帰60年、70年目に向けて中学生が考える「建議書」を提案していく発展的な学習を行った。

こうした「学び」を行うことで、生徒が社会の形成者として予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていこうかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、より良い社会と幸福な人生の創り手となる力の育成に繋げることができたと考えた。

①「復帰措置に関する建議書」とは

沖縄返還前は琉球政府の行政主席（今の県知事にあたる）は、米軍の任命によるものであったが、県民の祖国復帰運動を経て、1968年に初の主席公選で屋良朝苗主席が誕生した。

1971年11月17日、屋良主席は、当時国会で審議中であった沖縄返還協定に、「基地のない平和な島としての復帰を強く望む」という県民の声を国会に反映させるため、沖縄側の要望をまとめた「復帰措置に関する建議書」（屋良建議書）を携えて上京の途についた。

建議書は、11ページに及ぶ屋良主席の所感に続き、沖縄返還協定や関連法案などの課題や解決策を詳細に記述したものであった。「沖縄の歴史にとって極めて重大な局面にあたり、行政責任者として県民の最後の声を本土政府ならびに国会に訴える」という屋良主席のやむにやまれぬ思いで建議に至った決意が表明され、建議書は文字通り沖縄県民の願いとして全132ページに及んでいる。

しかし、屋良主席が東京に着いた時、すでに国会では、本土復帰後も沖縄に基地を残すことを前提とした沖縄返還協定が強行採決され、県民の思いは届かなかった。

あれから50年が経ち、2022年に玉城デニー知事による「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」が発表された。新たな建議書は15ページと分量は少ないが、有識者、公募した県民の意見及び高校生の意見も取り入れ、「平和で豊かな沖縄の実現」など、あるべき未来の姿を示している。

② 授業の実際

筆者が復帰当時小学校5年生の時、小学生の間で「復帰すると沖縄にも雪が降る」「島ごと動いて九州にくっつく」というウソのような噂が広まっていたことを話すと、クラスは笑いに包まれた。そして沖縄が本土復帰に至るまでの出来事を沖縄県公文書館のアーカイブ資料の映像を見せながら、

当時の沖縄の人たちが本土復帰を、どんなふうに思っていたのか問いかけた。多くの生徒は単純に「復帰して良かったと思う」という声が多かったが、映像を見せると家族が基地で働いていたため、本土復帰することで仕事を失うのではないかという不安や、ドルから円に変わったことで急激なインフレに見舞われたことなど、当時の県民の複雑な思いに気づく。そして何よりも50年経った今でも、基地問題を始め、様々な課題が解決に至っていないことを生徒たちは改めて実感していた。

R4年度 那覇市様式

沖縄復帰50年特設授業

R4年5月12日(木)1校時

模擬沖縄復帰50年(未来へつなぐ)を考えよう

組 番 氏名

1 写真をみて気づいたことは



気づいたこと、感じたことを書こう！

- お金の表示ドルになっている。(1500ドルと表示されている)
- 服装が冬服
- 横幕に歳末、12月と書いていることから冬。
- 人が多い。
- 商店街なのにスーツの人がいる。
- オシャレしている(特別な商店街?)

2 沖縄県民は当時、「復帰」についてどう思っていたのだろう。

○思っていた通りの復帰ではなかった、何も変わらない。

○経済的な不安が大きかった。○ドルから円に変わったら生活が苦しくなった。

3 屋良主席が提出した「復帰措置に関する建議書」玉城デニー知事が発表した「新建議書」をふまえて、あなたが考える要望書「2032年(復帰60年)の建議書」をグループで話し合い、まとめよう。

○基地の撤退

○米軍基地を返還して経済を活性化させる。(テーマパークやデパートをつくる)

○基地内の若い人との交流を持ち、平和について一緒に考える。

○モノレールの延長(北部まで伸ばす)

○基地をなくして、感染症に対する研究機関をつくる。

4 今日の特設授業のふりかえり及び感想

○私は沖縄が、多くの県民が復帰して良かったと思っていたが、様々な問題があったことなどを知って、考えさせられた。(女子)

○基地の返還は、簡単にはいかないが、もっと自分たちも関心をもつべきだと思った。(男子)

③ 未来の沖縄を考える

後半、「私たちが10年後(復帰60年)に向けて建議書を作成するとしたら何を政府に要望するかグループで考えよう」という課題で話し合いを行った。グループの多くは、基地返還を前面に、観光を中心とする意見であったが、「現在の沖縄の状況を考えると、10年後に再びコロナ禍のような状況になったら、観光だけではやっていけない」「基地は、簡単にはなくならない。尖閣諸島などの問題を考えると、難しい」と意見をまとめるのに苦労するグループもあった。短い時間での話し合い活動になったが、最終的に以下のような意見でまとまった。



▲ 沖縄の10年後の建議書を考える中学生

● 基地を返還してテーマパークの建設やモノレールを延長し経済を良くする。

- 基地負担を減らす。(沖縄だけに集中するのではなく他都道府県にも負担してもらう)
- 基地にいる若者と交流して基地の存続について討論する。
- 基地跡に最先端医療施設をつくる。

3 終わりに

少しでも復帰当時を知る者として生徒たちに復帰を語れたらという思いから、今回の特設授業をおこなった。授業の振り返りで、生徒の一人から「復帰とは何だったのか」「なぜ沖縄に米軍基地がおかれているのか」「サンフランシスコ平和条約や日米安全保障条約などの知識だけでなく、自分たちの問題として、未来の沖縄を考えるきっかけになった」という感想があった。一方で「基地がないのはうれしいが、最近の世界情勢を考えると、集団的自衛権も気になる」との感想もあった。

沖縄は、「青い空と海」「南国リゾート」「癒やしの島」のイメージがある一方で「基地のある島」という光と影の矛盾を抱えながら、単純に経済発展を願うだけにはいかない、複雑なモヤモヤした部分を生徒たちに大事にしてもらい、未来の沖縄を考えて欲しいと思った。

参考資料

- ※1 沖縄県公文書館 デジタルアーカイブ
琉球政府関係写真資料 051314
(ワークシートの写真)
- ※2 「復帰後の沖縄 昭和47年」 YouTube

● 山内 治 (やまうち おさむ)

令和3年度まで那覇地区中学校教頭
那覇地区社会科教育研究会副会長
現在 (R4) 初任者研修拠点校指導教員
沖縄県北方領土教育者会議会長
沖縄県小中歴史教育研究会副会長





3年生

牛乳の値段を決めるのは誰？

●川越市立福原小学校 朝倉 大輔



本単元は、生産や販売についての学習を活かし、消費者として主体的に思考し続ける力を養うために、学習指導要領の内容(2)のイ(ア)仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することについて取り上げた授業である。

これまでの学習で、生産の仕事、販売の仕事では消費者のことを意識した工夫があることを学んだ。学習の中で、生産、販売、消費のつながりが見えてきた一方で、大人でもそうであるように、それがどのように自分たちの実生活に関係しているのか想像しながら消費行動をとろうとすることには大きな乖離がある。

そこで本時は、牛乳の乳価（適正価格）がどのように決

まっているのかをシミュレーションを通して学び、私たちの「考えた消費行動」が適正な価格を作り上げ、生産者・販売者・消費者が一体となって好循環な経済が成立することに気づいてもらえるようにした。

昨今、環境への配慮に伴う経済活動の変化や様々な商品の値上げが私たちの生活に影響を与えている。また、そうした報道も多い。その意味を多角的に捉え、環境への配慮やエシカルな部分にのみ捉われたり、価格の決定を受身的に捉えたりするのではなく、消費者の一員として経済を成り立たせている自覚をもった、最終的には他面的に「考えた消費活動」を実践しようとする子どもを育みたいと考え、単元の末尾に本時を設定した。

発問例

良い商品は高く、そうでない商品は安いのだろうか。見学とチラシから思い出してみよう。

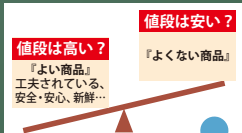
自分なら牛乳を手前から買いますか。それとも、後ろから買いますか。

授業を終えて、自分なら牛乳を手前から買いますか。後ろから買いますか。

商品の値段は、どのように決まっているのだろう。

● 価格の決まり方について予想しよう。

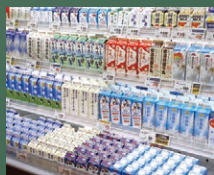
- ・ 値段が高い→手間や時間がかかる
→国産の品物
- ・ 値段が安い→賞味期限が近い



【課題】 買い物シミュレーションから商品の値段を考えよう。

- ① 今晚のシチュエに使う牛乳を、渡された500円で買います。
- ② おつりでおやつを買ってもいいです。
- ③ 賞味期限をよく見て買うこと。

牛乳を買う時、前から後ろから、どちらから取りますか？



前から買う：9人

- ・ 安くなった分、おかしが多く買える
- ・ 今日使う牛乳だから期限は十分

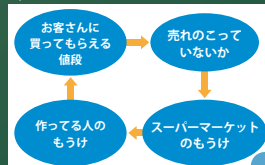
後ろから買う：28人

- ・ 飲める期限が長い ・ 新鮮そう

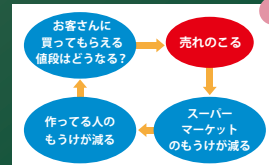
前から買う場合と後ろから買う場合のシミュレーション

買う日	並んでいる牛乳の 期限	前から買う	並んでいる牛乳の 期限	後ろから買う
7月5日	7月5日 7月6日 7月7日 7月8日 7月9日	7月5日	7月5日 7月6日 7月7日 7月8日 7月9日	7月5日
7月6日	7月6日 7月7日 7月8日 7月9日	7月6日	7月6日 7月7日 7月8日 7月9日	7月6日
7月7日	7月7日 7月8日 7月9日	7月7日	7月7日 7月8日 7月9日	7月7日
7月8日	7月8日 7月9日	7月8日	7月8日 7月9日	7月8日

牛乳の値段の決まり方



売れ残りがあると…？



板書のPoint

商品の価格がどのように変化するか、予測したことを図式化する。

シミュレートを通して陳列された商品がどのように変動するか提示する。

乳価の流れがわかりやすいように提示する。

本時の展開例

児童の活動と内容

指導上の留意点

⌚…配分時間

教…教師の発問・指示・説明例

児…予測される児童の発言

①これまでの学びを振り返り、価格の決め方について考える。 ⌚ 5分

教 農家の人々やスーパーの思いや工夫では、どのような共通点がありましたか。

児 良いものを作ろう、売ろうとする工夫があったね。

児 たくさん食べてほしい、買ってほしいという思いがあったよ。

教 「良い商品は高い」ということですか。

児 賞味期限が近い商品は値引きとかになっているので、そういうことかな。

教 では、生産者が頑張って作ったものは、みんな高額ということですか。

児 でも、それだとみんなに買ってもらえないよね。

- ・生産者、販売者、消費者、それぞれが生活と関わっていることを、価格を通して意識させる。
- ・これまでの学習や陳列写真やチラシなどから、商品と価格の関係に着目する。
- ・生産者、販売者、消費者、様々な視点から予想を立てる。ここでは「良い商品」の定義づけは行わない。

学習問題 商品の値段は、どのように決まっているのだろう。

②シミュレーションを通して、売買の流れを学ぶ。 ⌚ 25分

教 シミュレートの条件の時、牛乳を前からと後ろから、どちらから買いますか。

児 後ろから買う。理由は賞味期限が長いし、新鮮そうだから。

児 前から買う。必要なのは今日の分で、値引きしている時もあるから。

教 それぞれの消費活動を進めると、結果はどうになりましたか。

児 前から買うと4日間とも買えたよ。

児 後ろから買うと、捨てる牛乳が出てきて、4日目は買えなくなったね。

- ・一般的に、奥に行くに従って牛乳の賞味期限が長いことをおさえる。
- ・板書に前から買う場合と後ろから買う場合のシミュレートを掲示することで、違いを視覚的に捉えさせる。
- ・実際、欠品は考えづらいが、ここでは端的に捉えるため、入荷、再陳列は行わない。

③販売者の工夫を確認し、乳価の決め方を学ぶ。 ⌚ 10分

教 売れ残らないように、スーパーではどのような工夫をしていましたか。

児 仕入れの数を調整したり、赤字覚悟で値引きしたりしていたね。

教 仕入れ数の削減や、値引きは本当に消費者のためになっていますか。

児 生産者、販売者の儲けが減ると、商品の値段が上がるかもしれないよ。

- ・これまでに学んだスーパーの販売の工夫を思い出しながら、販売者の工夫から、生産者の儲けにまで視点を広げる。
- ・乳価の流れがわかりやすいようにステップチャートで示す。

④本時の学習をまとめ、ふりかえる。 ⌚ 5分

教 商品の値段は、どのように決まっているのでしょうか。自分たちができることをまとめ、今日の学習をふりかえりましょう。

児 良い商品の値段が高いのではなく、消費者がいくらで買うのか、販売者、生産者のそれぞれに利益が出るのかで適当な価格が決まるのだと思う。

児 牛乳を前から買うのが正しいのではなく、考えて買うことが大切だね。

- ・消費者としての視点にとどまらず、様々な視点や俯瞰的な視野に基づいてまとめが行えるようにする。
- ・牛乳を購入する際、自分の状況や生産～消費までの流れを意識した、「考えた消費」が大切であることをおさえる。

本時の目標

身近な牛乳から、それを取り巻く経済的側面に着目し、自分の消費活動に根拠をもって説明することができる。

本時の評価

<思考・判断・表現>

- ・ノートや発言内容から「消費者、生産者、販売者のつながりを理解し、自らのニーズを鑑みて、適切な消費活動を考えることができていくか」を評価する。

<主体的に学習に取り組む態度>

- ・シミュレーションや本時のまとめを通して、「自身の消費活動が『単に商品を買う』だけに留まらず、生産～消費までを想像して取り組もうとしているか」を評価する。



國學院大學教授 安野 功先生からの

ここがキラリ

本実践から学びたいことは、社会科授業づくりの『新たな着眼点』と『集団思考の見える化』です。

本実践では「価格に着目して生産と販売、消費の相互関係を捉え直し、自分のよりよい消費の在り方を考える」授業を構想し、板書例に示された通り「図表などを効果的に活用して、みんなの考えを板書で見える化」しています。「日付を見て鮮度の高い品を買うのが賢い消費者だ」など消費者の側に重点を置く実践と比べ、「売れ残りが無駄な費用となり価格に跳ね返ってくる」など販売や生産の側にも目を向け、自分にできることを多角的に考えるという本実践は新鮮味に溢れ、社会科的に見ても優れています。



地理的分野

「九州地方」における「単元の学習課題」の設定



●前・前橋市立鎌倉中学校 黒崎 至高

学習指導要領解説社会編は、主体的・対話的で深い学びを実現するために、「単元など内容や時間のまとまりを見通して学習課題を設定し、諸資料や調査活動などを通して調べたり、思考・判断・表現したりしながら」学習を進めることの大切さを述べている。しかし、単元の学習課題（単元を貫く問い）と単位時間の学習課題との間に整合性をもたせることの難しさ、単元の学習課題を設定した場合の教科書の効果的な活用の在り方、時間的な制約などの課題があって、単元の学習課題を設定して授業を進めることは、なかなか容易ではない。

本実践は、教科書の導入ページにある写真や教師が準備した資料を活用して、九州地方の単元の学習課題を設定するものである。各写真とそのキャプションを読んだり、気候や産業に関する資料を分析したりして疑問や調べてみたいこ

とを問いの形でカードに書き出す。次に、グループでカードの問いを分類し、できたまとまりに見出しを付ける。そして、この見出しを基に単元の学習課題を考えて発表し、学級全体で検討し、決定していく。

したがって、本時の目標は、九州地方の単元の学習課題を設定できる、である。また、このような学習を通して、写真や統計などの資料から疑問や調べてみたいことを見出して学習課題を導ける生徒、その過程で学習する地域の地域的特色に気付いたり、学習への関心や意欲をもてたりする生徒を育てたい。

なお、単元の中核となる目標は、九州地方について「自然環境」を中核とした考察の仕方での地域的特色や地域の課題を捉え、その知識を身に付けること、である。

発問例

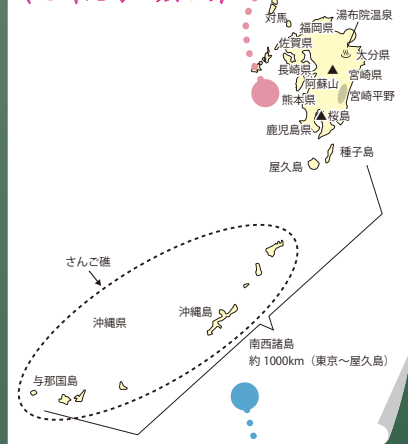
九州地方にある県とその県の県庁所在地を発表しよう。

グループになってカードを出し合い、それを仲間分けして疑問や調べてみたいことを整理しよう。できたまとまりに見出しを付けよう。

見出しに着目して単元の学習課題を考え、ノートに書こう。そして、グループで話し合って学習課題を1つ提案しよう。

九州地方／めあて〈九州地方の写真、気候や産業に関する資料をもとに、単元の学習課題を設定しよう〉

〈九州地方の広がり〉



＜疑問、調べてみたいこと＞

地形

- ・九州には、なぜ火山が多いのか
- ・長崎は、なぜすぐに海が深くなるのか

自然環境と生活・産業の関わり

- ・噴火の被害を防ぐために、どんな工夫をしているか
- ・温泉は観光にはプラスだが、火山の近くで危ないか
- ・台風や豪雨の被害を防ぐために、どんな工夫をしているか
- ・宮崎は温暖なのに、なぜビニールハウスが多いのか
- ・美しい景色や自然を守るために、どんな工夫をしているか

産業

- ・ビニールハウスでは、何をつくっているのか
- ・九州地方で畜産がさかんなのは、どうしてか
- ・どうして、福岡市に企業の支社・支店が集まるのか
- ・観光客を増やすために、どんな工夫をしているか
- ・さとうきびの生産量は、どれくらいか

その他

- ・松林に何か役割はあるのか
- ・福岡市の人口は、どれくらいか

＜単元の学習課題＞

- 九州地方では、自然環境を生活や産業にどのように生かしているか
- 人々は、自然環境にどのように対応して、生活や産業を営んでいるか
- 自然環境と人々の生活や産業には、どんな関わりがあるか
- 九州地方の生活や産業は自然環境とどのように結び付いているか

単元の学習課題

九州地方の自然環境と人々の生活や産業には、どのような結び付きがあるのだろうか

板書のPoint

九州地方の広がりとは略地図で示す。既得知識として挙げられたり、写真で扱われていたりする地形も記入する。

本時のめあては、九州地方のイメージや知っていることを発表させた後、導入の最後の場面で提示する。

机間指導の結果を生かし、小さなくりのグループから発表させ、広範なまとまりにする方向で整理する。

本時の展開例

生徒の活動と内容	指導上の留意点
⌚…配分時間 教…教師の発問・指示・説明例 生…予測される生徒の発言 ① 導入 ⌚10分 教 九州地方にある県と、その県の県庁所在地を発表しよう。 教 九州地方には8つの県があり、離島も多い。種子島から与那国島まで広がる南西諸島の島々、韓国に近い対馬などがある。 教 九州地方について知っていること、イメージを発表しよう。 生 カステラ、桜島、阿蘇山、さんご礁、台風、暖かい、出島……。 教 今日は、九州地方の単元の学習課題を考えていこう。	・ 県の位置を正しく捉えられるよう、掛地図上で指した県の名称と県庁所在地を発表させる。 ・ 九州地方の広がりをつかめるよう、南西諸島の長さは東京～屋久島の距離に相当することを伝える。 ・ 九州地方の学習への関心が高まるよう、名物、歴史など、分野は問わずに発表させる。
② 展開 ⌚35分 教 教科書の写真とその説明、地図帳やプリントを見て、疑問や調べてみたいことを問いの形でカードに書き出そう。 教 グループになってカードを出し合い、それを仲間分けして疑問や調べてみたいことを整理しよう。そして、できたまとまりに簡単な見出しをつけよう。 生 (自然環境と生活・産業の関わり) ・ 台風や火山による災害から生活を守るための工夫は何か。 ・ 宮崎は温暖なのに、なぜ、ビニールハウスが多いのか。 ・ 美しい風景を守るために、どんな工夫をしているか。 (産業) ・ 福岡市に企業の支社・支店が集中するのはどうしてか。 ・ 九州地方では、どうして畜産業がさかんなのか。 教 見出しに着目して単元の学習課題を考え、ノートに書こう。そして、グループで話し合って学習課題を1つ提案しよう。 生 ・ 自然環境を生活や産業にどのように生かしているか。 ・ 自然環境と人々の生活や産業には、どんな関わりがあるか。 ・ 人々は、自然環境にどのように対応して生活しているか。 教 出された案について話し合い、単元の学習課題を決めよう。	・ 問いを分類できるよう、カード1枚につき1つの疑問や調べてみたいことを書かせる。 ・ 自然環境、人々の生活や産業に着目できるよう、プリントには福岡、宮崎、那覇、東京の雨温図、九州地方の豪雨被害の写真、九州各県の農業産出額や耕地面積の統計などを載せておく。 ・ 広範なくりにできるよう、農業、観光業のようにまとめていたり、火山と生活、気候と農業のようにくっついていたりするグループには、もっと広くくりにする語句や表現について提案や助言をする。 ・ どのような、なぜ、どのように、などを使って学習課題をつくるよう伝える。 ・ できるだけ多くのまとまりをカバーできる学習課題(問い)を考えるよう促す。 ・ 単元の学習課題に収斂していけるよう、発表された案の共通する語句に下線を引く。
単元の学習課題 九州地方の自然環境と人々の生活や産業には、どのような結び付きがあるのだろうか	
③ まとめ ⌚5分 教 本時を振り返って、疑問等を見出す活動や課題づくりへの取組はどうだったか、分かったことや感想をノートに書こう。 生 疑問は書けたが課題づくりは難しかった。九州の人々の生活や産業は、火山活動や気候と深く関わっているようなので、どのような関わりがあるのか勉強していきたい。	・ めあてに照らして、疑問や調べてみたいことを見出す活動や単元の学習課題をつくる活動への取組を中心に、1時間を振り返らせるようにする。

本時の目標

写真や統計などの資料から、九州地方の自然環境、人々の生活や産業の様子をおおまかに知り、疑問や調べてみたいことを見出して単元の学習課題を設定するとともに、九州地方の学習への関心や意欲を高める。

本時の評価

本時の主たる目標は、単元の学習課題を設定することである。そこで、「思考・判断・表現」の観点から、カードに表現した疑問や調べてみたいこと、ノートに記述した単元の学習課題を、その質に着目して評価する。



筑波大学教授 井田 仁康先生からの

ここがキラリ

思考を重視し、知識注入型にならない授業を創るためには、まず、生徒が自ら学習課題の意味を理解することが重要です。つまり、生徒が自ら学習課題を設定するプロセスを踏むことで、追究しようという意欲、主体性が生まれます。本実践は1時間をかけて、課題設定をしようという挑戦的な試みです。しかし、この1時間が九州地方の学習に生徒が主体的に取り組むための鍵となります。課題設定で1時間をとるのは、九州全体の学習内容からみると、もったいないように見えますが、学習内容の理解を深め、むしろ効果的な学習とするには、意義のある重要な時間といえます。

社会科のABC

小学校編

資料活用と指導のポイント③

～イラストの活用～

● 國學院大學教授 安野 功

3年生の社会科では、見学などをとおして身近な地域や市の社会生活を学習します。

例えば、「店ではたらく人びとの仕事」の学習では、買い物調べの結果から、スーパーマーケットで食料品を買うことが多いことに疑問をもち、それを解決するために、スーパーマーケットの見学計画を立てます。その際、活用するのが教科書のイラストです。以下、その活用法を述べていきます。

まず、家の人から聞き取ったスーパーマーケットを利用するわけを板書に整理します。次に、本当にそうなのかを見学して確かめるために教科書のイラストを提示し、「絵や写真をよく見て、スーパーマーケット

で買い物をしたくなる秘密を見つけよう」と問いかけます。そして、見つけたこと、絵や写真だけではよくわからないことを配付したイラストのコピーのまわりに書きこませ、話し合いで出た気づきを板書に整理します。

それを手がかりにして、「スーパーマーケットでは、どのようにしてお客さんに来てもらえるようにしているのか」という学習問題を立て、実際の見学で確かめることなど、見学の視点や方法を話し合っていきます。

イラストを手がかりにして、
本当はどうなのかを確かめる見学の
視点や方法を話し合おう！

- ① 「絵や写真をよく見て、スーパーマーケットで買い物をしたくなる秘密を見つけよう」と問いかける。
- ② 絵や写真の中から、「店のようす」や「働く人の仕事」に着目させ、「見つけたこと」や「よくわからないこと」をメモする。
- ③ 子どもたちの気づきを板書に整理し、それを手がかりに学習問題を立て、見学の視点や方法を話し合う。



● 学習指導要領におけるアイヌの学習の位置づけ

中学校社会科学学習指導要領の改訂で歴史的分野の変更点として、(3) 近世の日本 ア(イ)「江戸幕府の成立と対外関係」の内容の取扱いで、以下のように位置づけています。

「鎖国などの幕府の対外政策と対外関係」については、オランダ、中国との交易のほか、朝鮮との交流や琉球の役割、北方との交易をしていたアイヌについて取り扱うようにすること。その際、アイヌの文化についても触れること。

今回、「アイヌの文化についても触れること」が追加されました。これは、人権課題である「先住民族」アイヌの人々への偏見や差別を許さない指導を充実することをめざしたものです。日本文教出版の教科書では、この点について、「蝦夷地とアイヌ」・「アイヌ文化の成熟」の小項目を立て、2頁にわたってイオマンテ・タシロ（山刀）・アットゥシ（木の皮で作った服）・知里幸恵の『アイヌ神謡集』などを紹介しています。

『アイヌ神謡集』の著者・知里幸恵（1903～22）は、北海道登別の生まれで、アイヌ民族として初めて民族が口伝で謡い継いできたユカラを、ローマ字で音を起こし、それに平易で味のある日本語訳をつけて出版しました。アイヌ語独特の音の表記も編み出しています。著書の序の一部を紹介します。生徒と共に、味わっていただきたいです。

その昔この広い北海道は、私たちの祖先の自由の天地でありました。天真爛漫な稚児の様に、美しい大自然に抱擁されてのんびりと楽しく生活していた彼等は、真に自然の寵児、なんという幸福な人たちであつたでしょう。

冬の陸には林野をおおう深雪を蹴って、天地を凍らす寒気を物ともせず山又山をふみ越えて熊を狩り、夏の海には涼風泳ぐみどりの波、白い鷗の歌を友に木の葉の様な小舟を浮かべてひねもす魚を漁り、花咲く春は軟らかな陽の光を浴びて、永久に囀る小鳥と共に歌い暮して路とり蓬摘み、紅葉の秋は野分に穂揃うすすきをわけて、

宵まで鮭とる篝も消え 谷間に友呼ぶ鹿の音を外に、^{まど}かな月に夢を結ぶ、嗚呼なんという楽しい生活でしょう。
[岩波文庫]

● アイヌの文化の学習に漫画・アニメを活用する

生徒がわくわくしながらアイヌの文化を学ぶために、

生徒の身近にある漫画・アニメの活用を推奨します。

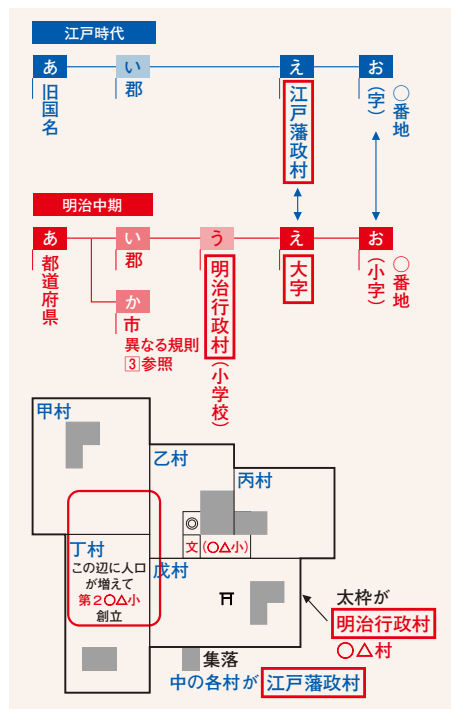


〔C野田サトル／集英社〕

これは、野田サトル氏が描く大人気冒険活劇漫画『ゴールデンカムイ』（集英社）の表紙です。作品のストーリーは当然フィクションですが、その背景にあるアイヌの文化や精神世界の描き方は秀逸です。言語学者の中川裕氏が連載開始時からアイヌ語監修を務めていることも大きいと思います。氏の『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」』（集英社）と併せて読んでいただくと、よりいいと思います。ただ、暴力描写や性的描写、ジェンダーの面で配慮が必要です。

導入で漫画を読んだ後の展開に参考になる資料として、アイヌ民族文化財団発行の『アイヌ民族：歴史と現在－未来を共に生きるために－』（第十二版、2021年）を勧めます。教師用指導書もあり、地理や公民的分野の学習でも活用できます。また、財団の各種のDVDを貸出利用できます。学校に無料で講師の派遣を依頼することも可能です。是非、財団のHPで確認してみてください。併せて、札幌市教育委員会発行のアイヌ民族の歴史・文化等に関する指導資料もお勧めします。

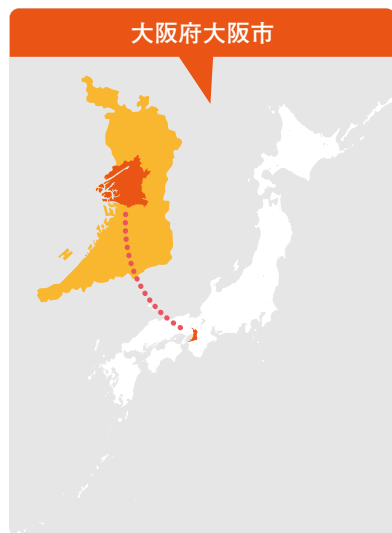
●大阪公立大学客員教授 水内 俊雄



1 江戸藩政村と明治行政村の模式図



2 「天保国絵図 紀伊国」の和歌山城下町とその周辺



- 場所 大阪市
- 訪問時期 随時
- 訪問目的 小学校から大学までの授業

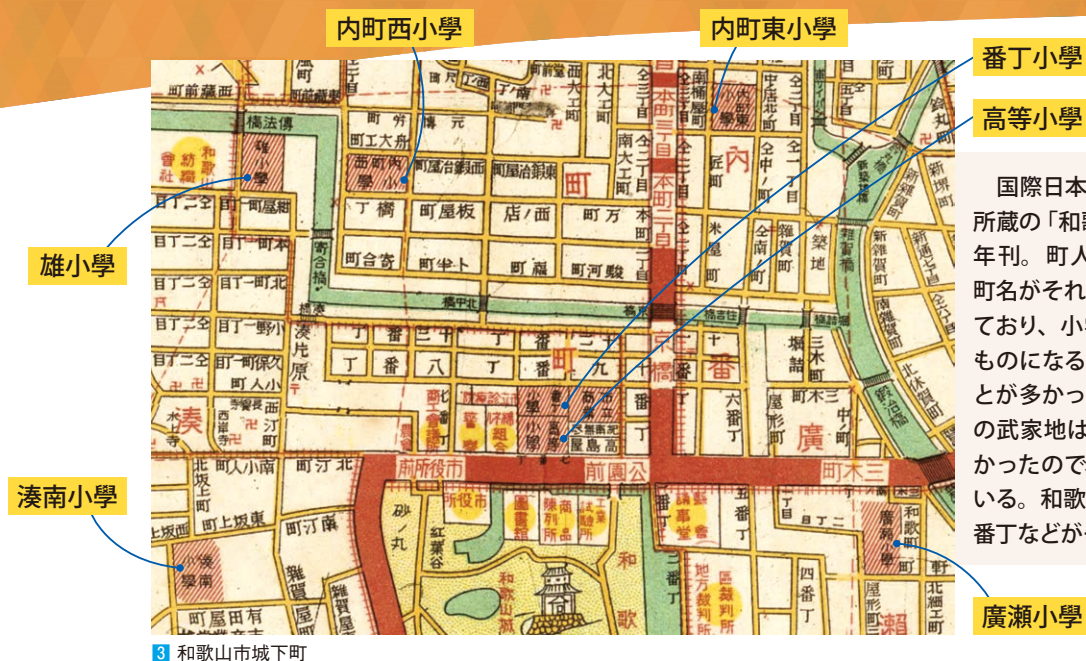
国立公文書館のデジタルアーカイブ「天保国絵図」で日本の旧国単位で各地の国絵図が見れる。2では色付きの草鞋のような形の中に、江戸藩政村名や石高、分村等の記述が見られる。色の違いは郡の違いであり、城下町には多くの町名があるので、四角で描かれている。赤く丸囲みしたところが、

1の下、甲～戊村の藩政村にあたる。筆者は「関戸村」で生まれ、この4村は「雑賀村」という明治行政村となる。中山間地域においては、皆さんが使っている住所地名はほぼそのまま確認できる。対照的に都市周辺部では新地名も多く生まれ、江戸藩政村名も住所地名から消えたところもある。

前回の歴史地理的地域学習の概略に続いて、具体的にどう授業に展開できるか、紹介してみたい。

小学校高学年・中学校での地域学習で、地名や小学校名に隠され

た歴史地理から地名の重要性を教える。授業は児童・生徒にとってとつきやすい、自分の住所や小学校名を書いてもらうところから始める。



国際日本文化研究センター所蔵の「和歌山市街圖」1939年刊。町人地では城下町の町名がそれぞれの街路についており、小学校名は抽象的なものになるか新地名となることが多かった。天守閣まわりの武家地はもともと町名がなかったので、新たに作られている。和歌山では真ん中の○番丁などがその典型である。

1. みんなの住所の地名にはいろいろなルールが隠されているので、今日の授業ではそのルールを解き明かしてみよう。

2. まず自分の住所（中学校での授業の場合は小学校名も）を書いてみよう。

丁目などを省いた地名をアトラダムに発言してもらおう。前提として、教師の皆さんには校区内の地名を Gaccom (ガッコム) などで検索し、地図上に全部洗い出しておいてほしい。

3. みんなに書いてもらった、言ってもらった地名はどれくらい昔からあるかわかるかな。実はこんなルールがあるんです。みんなの地名にはこれに当たるものがあるかな。

1のような図を用いて江戸藩政村の説明を行う。上の「え」、下の「甲村」「乙村」…が地名の一番「基」になるものである。

4. 小学校名はどれだけ古くからあるのかな。それはみんなが何期生かでわかることが多いよ。

144期生であれば、今から144年前の1889(明治22)年になる。その頃に日本の小学校の基ができ、校名もその時に決められたも

のが大変多い。

5. 校名も規則があり、1のように1889年に市町村制ができ、小学校を作る数の児童を集めるために江戸藩政村をいくつかまとめて明治行政村(○△村)を作った。その行政村の名前が小学校名(○△小)になる場合がほとんどであった。

6. えの地名が江戸藩政村と一緒に(似ている、近い)の人はいる？
ここでこの明治行政村を構成する江戸藩政村を確認する。1のえであり、「甲村～戊村」にあたる。教師の皆さんは予め明治行政村を構成した藩政村名を調べておいてほしい。

7. 地図的に確認する際、「天保国絵図」は綺麗でわかりやすい。ほぼ全国を網羅しており、webで見られるので、「天保国絵図」で2のような構成だったことを確認する。

8. 最後に、この校名や明治行政村の○△はどういう由来でつけたのかを、みんなであれこれ考えてみよう。

144期よりだいぶ若い期であれば、どこかで○△小から分離して、

新しい小学校が創立されたことになる。その新校名も、どのような由来でつけられたのか、あれこれ考えてみる。皆さんの地名の中にあることも多い。

この通りに行かない代表的事例は江戸時代の城下町などの町場である。江戸藩政村とは全く異なる原理で地名が構成されている。3のように街路が町名となっており、大変多くの町名がある。そのため3に示した通り、小学校区名はどれかに決めかねるので、抽象的なものになることが多かった。地形図では町名が追えないので、国際日本文化研究センターの所蔵地図データベースを用いるとよい。



●水内 俊雄
(みずうち としお)

専門分野／人文地理学
主要著書／『歴史と空間』(編著、朝倉書店、2006年)、『モダン都市の系譜』(共著、ナカニシヤ出版、2008年)、『都市大阪の磁場』(編著、大阪公立大学共同出版会、2015年)、『都市の包容力』(編著、法律文化社、2017年) 日本文教出版『中学社会』教科書著者

承久宇治川合戦と北条泰時

—承久記絵巻—

●富山大学学術研究部人文科学系講師 長村 祥知

承久の乱と残存史料

承久3年(1221)、ときの院政の主、後鳥羽院が、鎌倉幕府2代執権北条義時の追討命令を發しました。しかし義時の姉である政子が亡夫源頼朝の御恩を強調した号令をかけ、鎌倉を發した軍勢が諸所の合戦で京方に勝利します。その結果、後鳥羽院はじめ3人の上皇と2人の親王が遠国に流され、院近臣の公卿も複数が配流先で殺害されました。

前代未聞の事件で、承久の乱について記す貴族の日記類は意図的に廃棄されたのではと思うほどに乏しく、『吾妻鏡』『承久記』などの後世の編纂史料を中心に、諸家に伝わる古文書や寺社の断片的な記録類から少しずつ研究が進められています。

かつての定説では、後鳥羽院は討幕(倒幕)を目指して挙兵したと考えられていましたが、近年では鎌倉幕府の体制は残して北条義時を排除するつもりだったという説も一定の支持を得ています。



▲『承久記絵巻』巻第4—絵第6段(高野山龍光院所蔵／提供：高野山霊宝館)

『承久記絵巻』の再発見

『承久記絵巻』全6巻は、軍記物語『承久記』に基づく絵巻です。絵・詞書・料紙などを総合的に勘案すると、江戸時代、17世紀頃に制作されたと考えられます。江戸時代以前に承久の乱の全体を描いた絵画作品はこの絵巻以外に現存が確認されていないという点で、とても貴重です。

『承久記絵巻』は1939年に恩賜京都博物館（現在の京都国立博物館）の「後鳥羽天皇七百年記念拝展」に出品されました。その際の商品目録兼解説集に簡略な解説文が掲載されていますが、図版がないため、長年どのような絵巻か不明でした。

1939年当時は和歌山県・高野山の龍光院の所蔵



でしたが、その後行方不明となり、2020年に個人が所蔵していることが公表されました。2021年に京都文化博物館の特別展に出品されたのち、個人から、かつての所有者である龍光院に寄贈されました。現在は、寄託先の高野山霊宝館が外部からの画像掲載や展示公開等の要望に対応しています。

描かれた承久宇治川合戦と北条泰時

承久の乱で鎌倉方は、美濃・尾張・越中や、近江国の勢多などで合戦に勝利しましたが、最大の激戦地は京都の南の入口、宇治川だったようです。



▲現在の宇治川（著者提供）

宇治川で鎌倉方は苦戦し、多くの者が討死・溺死しました。この絵は、鎌倉方総大将の北条泰時が宇治川を渡ろうとし、信濃の春日刑部三郎貞幸が諫止した場面です。『吾妻鏡』では、泰時が甲冑を解く間に貞幸が馬を隠したとあります。泰時が自ら最前線に向かう姿は、指揮官としては失格でも、多くの御家人の心をつかんだと思われます。

北条泰時は義時の子で、3代執権となり、貞永元年（1232）に『御成敗式目』を制定します。『吾妻鏡』には、後世の誇張も含まれるでしょうが、泰時が私利私欲のない人物であることを示す話が複数あり、広く敬愛されていたことが窺えます。

●長村 祥知（ながむら よしとも）

専門分野／日本中世史

主要著書／『中世公武関係と承久の乱』（吉川弘文館、2015年）、『京都観音めぐり 洛陽三十三所の寺宝』（編著、勉誠出版、2019年）、『京都の中世史 3 公武政権の競合と協調』（野口実氏・坂口太郎氏と共著、吉川弘文館、2022年）。



日本の行政をめぐるニュースから

(2) マイナンバーカードと個人番号制度

●京都大学大学院教授 曾我 謙悟

1. マイナポイントとマイナンバーカード

マイナポイントについて目にしたり、耳にされたりした方も多いかと思います。最大で合計2万円相当のポイントを付与することで、マイナンバーカードの取得を促進しようとするものです。この事業には、2021年度補正予算で1兆8000億円もが計上されました。

しかしながら、取得を行った人々は、全人口の45.9%に過ぎません（2022年7月末時点）。23年3月までにほぼ全国民に行き渡らせるという政府目標の達成は、極めて困難でしょう。こんなことならば、最初から全員にカードを交付すればよかったようにも思えます。そもそも、マイナンバー自体は一人一人に割り当てられており、その通知は全員を対象に行われているのです。

では、なぜマイナンバーカードを全員に自動的に交付しないのか。この問いに答えるには、マイナンバーの制度全体や、その導入の経緯を知る必要があります。そこで、個人番号制度の概要や歴史を見ていきましょう。

2. 個人番号制度とはなにか

個人番号とは、行政機関が個人に番号を割り当てることで、個人の識別、同定を容易にする仕組みです。行政機関ごとに行政サービスの対象者ごとに割り振るものであり、電子化されている必要はありません。たとえば、運転免許証やパスポートにも個人番号が振られています。

個人番号制度は、国民のどれだけをカバーするのか、そして行政サービスのどれだけを統合するのか、といった二点によって様々な形をとります。国民すべてをカバーし、個々人に一つの不変の番号を付与している場合を国民識別番号、多くの行



政サービスにまたがるものを共通番号と呼ぶことがありますが、これらの性質を備えた番号制度を有する国もあればそうでない国もあります。電子化がそこには大きく関わってきます。電子化された情報システムこそが、番号制度の価値を最大化するからです。

個人番号制度のあり方を特に左右するのは、住民登録、社会保障、税といった3つの行政サービスです。これらは対象者数が多いことに加え、個々人に関する重要な情報を管理する必要があるからです。そして、住民情報の場合は転居の多さ、年金の場合は長期間の記録管理の必要、税の場合は、所得や資産が政府に把握されることを嫌う人々の抵抗といった問題を抱えがちです。

3. マイナンバー制度に至る経緯

日本では、住民管理と年金に関する個人番号制度は個別に発展を遂げました。他方で納税者番号については、何度も導入は試みられましたが挫折を続けてきました（税務署ごとの整理番号だけが存在）。日本に限らず欧米の多くの国で、このような分立的な傾向が見られます。これに対して、国民識別・共通番号制度を有しているのは、北欧諸国、韓国、シンガポールなどです。福祉国家の建設や国民国家の建設時でなければ、国民を網羅した番号制度を導入することは難しいのです。

日本のマイナンバー制度は、分立的な個人番号制を有する国が、それを基盤にしながらも個人識別番号かつ共通番号を導入しようとするところに特徴があります。

基盤となるのは住民登録の制度です。各自治体が住民基本台帳を電子化し、それをネットワーク

で結ぶことは、いわゆる住基ネットによって実現しました。そこでは住民は住民票コードという番号を割り当てられています。マイナンバーはこの住民票コードを変換して生成されています。

これに共通番号の性格をもたせるには、住民管理以外の行政サービスに関する番号と置き換える、あるいは接続する必要があります。できるだけ多くの行政サービスをこれに統合するほうが利便性は上がりますが、情報を集約することはそれが漏れる場合の危険性を高める面もあります。マイナンバーはこうした警戒の声に配慮して、統合の範囲を社会保障、税、災害対応の3つに限定し、具体的に番号を利用できる業務を法律の別表に列挙しています。

社会保障と税に関する個人番号としてもマイナンバーが利用されますが、基礎年金番号も継続して使い続けられています。他方、納税者番号は存在してこなかったため、マイナンバーにより、ついに納税者番号が導入されたといえます。

つまり、マイナンバー制度を成立させるには、一方では政府が保有する情報が集約されることに対する警戒心、もう一方では、所得や資産を捕捉されることへの警戒心という2つの障害を乗り越える必要がありました。そこで、これらの警戒心を弱めるよう、政府による情報の集約に法律による制限がかけられるとともに、情報を利用する程度は、個々人の判断に任せる仕組みとなっています。こうしたことから、マイナンバーカードの取得はあくまで任意に委ねられているのです。

4. 政府への信頼

情報の統合は行政のタテ割りを解消する一つの方法になります。たとえば、自治体の転居届と別に、年金の住所変更の手続きを行うことは、マイナンバーを基礎年金番号に紐付ければ不要となります。しかし、その利便性の裏側には、集約された情報が流出する危険の増大があります。したがって、情報を集約することを人々が許容するかどうかは、最後は人々が政府部門をどこまで信用するかにかかってきます。

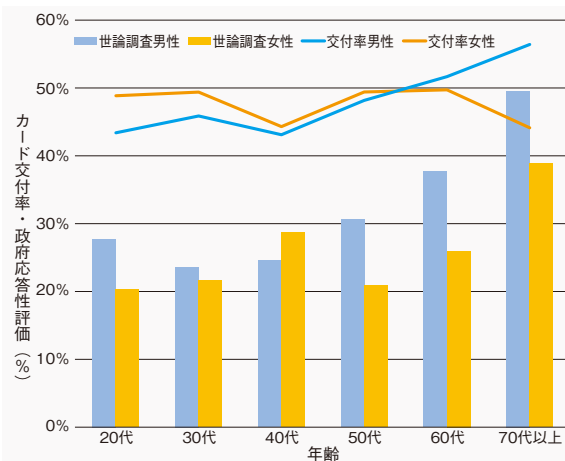
●曾我 謙悟 (そが けんご)

専門／行政学

主要著書／『行政学[新版]』(有斐閣、2022年)、『日本の地方政府』(中公新書、2019年)、『現代日本の官僚制』(東京大学出版会、2016年)など
日本文教出版『中学社会』著者



図1では、年齢および性別ごとに、マイナンバーカードの交付率を折れ線で、政府の政策は応答的であると評価する人々の割合を棒で示しました。男性の場合、年齢ごとに政府を評価する割合が高まっていくこととカード取得率の高まりには相関が見られます。他方で女性は50代までの取得率が高く、それ以上では逆転することは、女性の政府への評価の傾向とは合致しません。情報の集約に対する危惧の強さや身分証明証としての利便性への評価の違いなども影響するからでしょう。



▲ 図1

マイナンバーカードの普及には、情報の統合による利便性を向上させつつ、それがもたらす警戒心の増大を打ち消す程度に、行政活動への評価を向上させることが不可欠です。私たちが行政を信頼し、行政も利便性と効率性を向上させることで応えていく。残念ながら、こうした状態には程遠いことが、マイナンバーカードの普及率にも現れているのではないのでしょうか。

*図1 折れ線はマイナンバーカード交付率(2022年7月末時点、総務省ウェブサイトより)棒グラフは内閣府「社会意識に関する世論調査」(2021年12月実施)における「あなたは、全般的にみて、国の政策に国民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか」という問いに対して、4点尺度で「かなり反映されている」と「ある程度反映されている」と回答した者の割合。

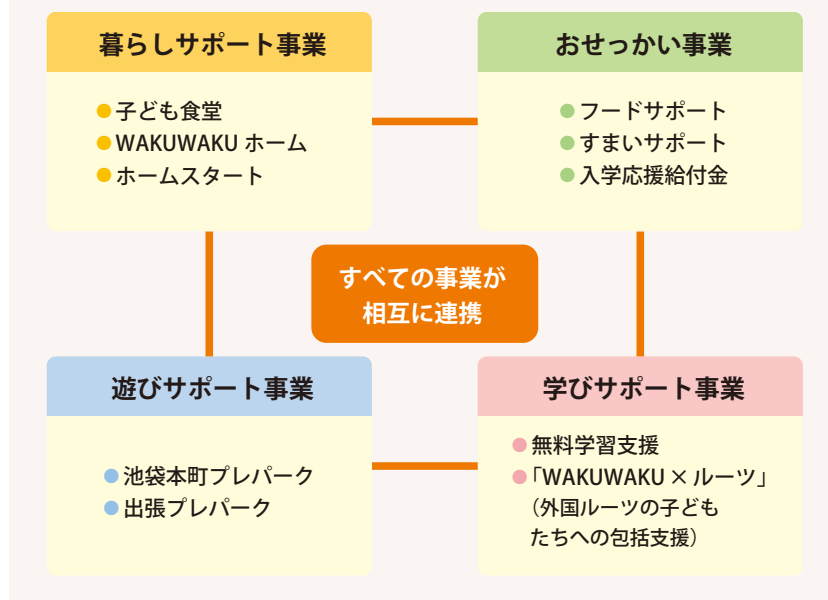
国内における子どもの貧困

2016年の厚生労働省の発表によると、子どもの相対的貧困率は13.9%であり、これは約7人に1人が相対的に貧困状態にあるということを示します。

子どもの貧困が社会問題として認知される以前より、民間発で取り組まれてきたのが「子ども食堂」です。その数は、近年増加の一途をたどっており、2021年12月時点で、全国の子ども食堂の数は6014箇所のにのぼります。(※1)

なかでも、全国に先駆けて子ども食堂を設立したのは、東京都豊島区にある、「NPO法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク」という団体でした。豊島区は、ターミナル駅である池袋駅を有する一方で、巣鴨など、昔ながらの下町の雰囲気も残る地域です。そんな

● 豊島子ども WAKUWAKU ネットワークの活動



下町的な「おせっかい」を通して、地域の子どもを見守る多様な取り組みをおこなっています。

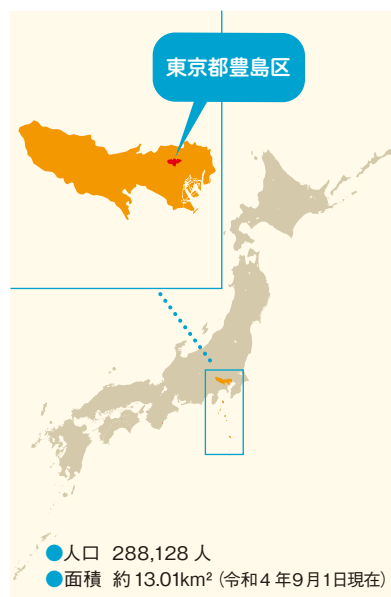
子ども食堂を全国に広めるまで

WAKUWAKU ネットワークは、2012年に設立された団体で、「暮らしサポート事業」「遊びサポート事業」「学びサポート事業」「おせっかい事業」の4つの事業を柱としていますが、どの活動でも「地域の子どもを地域で見守り育てること」を目指しています。

団体設立のきっかけも、偶然出会った近所の男子中学生の高校受験を手伝うという、理事長の栗林さんの優しい「おせっかい」でした。その中学生を自宅に招いて勉強を教えたり、知人や近所の人から塾代のカンパを募ったりするうちに、支援の輪

が広がり、団体設立の契機となったのです。

2013年には、全国で二番目の子ども食堂である「要町あさやけ子ども食堂」を開設しました。当時は、「子ども食堂があると保護者が怠けてしまう」「子育ては親の仕事だから地域でのサポートは必要ない」という声が多く、活動への賛同を得にくい状況でした。そこで、WAKUWAKU ネットワークが中心となり、「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアー」を実施しました。2016年から3年にわたり、全国各地で参画型のフォーラムを共催、子ども食堂の開設に必要なノウハウや先進事例について周知をおこなったのです。この活動により、子ども食堂の全国的な認知度が高まり、豊島区での活動もしやすくなりました。





▲ 全国ツアーの様子



▲ フードサポートの様子



▲ 弁当配布の様子

コロナ禍における活動、そして目指すもの

着々と活動の幅を広げるなか、2020年3月、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、子ども食堂を含む活動の休止を余儀なくされました。しかし、すぐにフードサポートとランチサポートの二つの食支援活動を開始しました。一斉休校中、給食がないことが大きな痛手となる困窮家庭を支援するべく、希望する家庭への食料品配布や、各地域の区民ひろばでの弁当等の配布をおこなう取り組みです。

特に区民ひろばでの弁当配布に向け、各学校区に配布をおこなう

ための人手や場所不足が懸念されましたが、区役所や地域の新たな活動参加者の協力で実施が叶いました。コロナ禍において、地域の子どもが苦しんでいる状況が顕在化したからこそ、支援の裾野が広がり、「官・民が協力し、地域全体で子どもを見守る」ための体制ができつつあると感じています。

WAKUWAKUネットワークは、子どもにとっての多種多様な居場所を提供し、すべての活動がゆるやかにつながっている点が特長です。

このつながりを支えるのはシステムではなく、人です。「子どものために何かしたい」という思い

を持った大人同士が出会い、対話を通してつながることで、活動の輪が広がってきました。大きな枠組みやネットワークも大切ですが、それ以上に、連携のとれた小さな支援コミュニティを各地域につくることが、だれも取り残さない持続可能な地域づくりの実現へつながると信じています。

※1 「子ども食堂全国箇所数調査2021」
確定値による

●問い合わせ先
NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
〒171-0014
東京都豊島区池袋三丁目52番21号
TEL 050-5526-1229

教材化のポイント



●広島修道大学教授 永田 成文

1. 子どもの相対的貧困を地域でサポートする

子ども食堂は、日本の相対的貧困率の高さを地域で察知し、子どもを中心に栄養ある食事を提供し、孤立を防ぐための居場所づくりに貢献している。

NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークの「地域の子どもの地域で見守り育てる」という理念は、SDGsの17「パートナーシップで目標を達成しよう」と関わり、1「貧困をなくそう」の視点から、食生活や教育などの地域の課題解決をサポートしている。地域のつながりの希薄化が深刻である現代社会において、下町的な「おせっかい」は、持続可能な社会づくりに向けた取り組みの手本である。

2. 住民参加による地域づくり

中学校社会科公民的分野の中項目「民主政治と政治参加」の単元において、地方自治の基本的な考

えや仕組みを理解したうえで、地方公共団体の活動とともに、住民の福祉は住民の自発的努力によって実現する住民参加の大切さを学ぶようになっている。住民参加による地域づくりの事例として、NPOなどの民間団体の活動を取り上げることができる。子ども食堂を事例として、全国で増加している背景や下町的な「おせっかい」の意義を考えさせたい。

小学校第6学年の政治学習では、基本的人権の学習の一環として子どもの権利を取り上げて、地域住民による子どもを見守る活動を評価させたい。

●永田 成文 (ながたしげふみ)

小・中・高等学校の教員、三重大学の教員を経て、現在、広島修道大学教授 専門は社会科教育学(地理ESD授業)



日文社会科のお役立ちコンテンツのご紹介

小学校

社会科 NAVI プラス

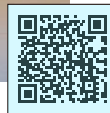


- 問題解決学習とは？
 - SDGs と社会科
 - 社会科でのICT活用
- の3種類のシリーズごとに、目指すべき社会科の指導のあり方をていねいに解説しています。



小学校

日文チャンネル
社会科にチャレンジ



永田忠道先生(広島大学大学院准教授)と宗實直樹先生(関西学院初等部教諭)のお二人に、「学習問題をつくる場面での工夫や面白さ」について語っていただいた動画コンテンツです。

中学校

授業力アップをめざす先生のための
中学校社会科の ABC 評価編



中学校社会科の評価について、マンガも用いながら、わかりやすく、コンパクトにまとめています。
新しい評価基準について悩んでいる先生におすすめです。



社会科 NAVI Vol.32

日文教育資料 [小・中学校社会]

令和4年(2022年)10月18日発行

編集・発行人 佐々木秀樹

発行所 日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL: 06-6692-1261

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33615

日本文教出版 株式会社
<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F-B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690